

平成 14 年度は、会員サービスの向上および新規会員数増加のために以下の活動を実施いたしました。

組織の強化と拡大

- 1 年を通じて 6 回の公開セミナーを実施し、非会員に対して会の活動を広めると同時に、参加した非会員に対して入会の勧誘を行いました。
- 1 年を通じて 3 回の公開セミナーを実施し、会の活動を広めると同時に、非会員に対して入会の勧誘を行いました。また、そのうち 1 回は「日米シンポジウム」とし、米国 NIH の栄養補助食品局 Dr. P. コーツ博士、ハーブ研究者 S.フォスター氏を招聘して、ホットな話題を提供しました。
- 上記のほか、6 回の例会を実施し、会員に行政の動向をはじめ様々な情報を提供しました。
- NNFA ジャパンニュースを通じて会員の紹介を呼びかけました。
- 平成 15 年に東京ビッグサイトにおいて開催された健康博覧会に当協会のブースを設営し、会の活動内容や法制度案を紹介し、勧誘活動を行いました。期間中は理事が交替で参加しました。

以上の活動の結果、14 年度は新規会員 18 社、退会 12 社となり、現在会員数 97 社となりました。

2. 栄養補助食品法案発表

DSHEA(Dietary Supplement and Health Education Act 栄養補助食品健康教育法)および EUDirective(EU 指令、Food Supplement 栄養補助食品法)を研究し、NNFA ジャパン栄養補助食品法案を作成し 7 月 24 日に発表会を行いました。発表会には民主党衆議院議員、懇親会には自民党衆議院議員がそれぞれ出席され、両議員から激励の言葉を頂きました。発表会の内容は、翌日の朝日新聞、月刊誌「バンガード」、その他業界各紙に大きく報道されました。

3. 当協会の委員会活動

- 会の一層の活性化を図ることを目的とし、積極的な委員会活動を行ってまいりました。

4. 他の団体との情報交換、および協力

- NNFA(米国)からは毎月会報を、IADSA からは IADSA Newsflash の提供を受けました。業界団体(6 団体)連絡会に毎月執行副理事長およびコミュニケーション担当理事が出席し、情報交換をしました。

5. 会議への情報提供

- NNFA(米国)から、毎月会報“NNFA TODAY”(11 回)および IADSA 本部からの IADSANewsflash(10 回)を会員に配布しました。IADSA Newsflash は日本語に翻訳し、NNFA ジャパンニュースで報告して世界の動向を素早く伝えています。
- NNFA ジャパンニュースを 7・9・11 月を除く毎月発行し(9 回)、会員に送付しました。
- 行政から通知、通達等を会員に送付しました。